

新井中央小だより

ホームページ <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araich-s/otayori/index.html>

No. 218

メールアドレス chuou@ac.city.myoko.niigata.jp

2017(平成29)年12月22日

来年度から「外国語」がはじまります

校長 松永哲郎

2学期は、普段の授業に加えて、様々な学校内外の行事がありました。その中で、子どもたちは一生懸命に取り組みました。そして、それを支えてくださったのは、保護者、地域の方々にはほかなりません。感謝申し上げます。

さて、来年度から新しい学習指導要領の移行措置期間が始まります(2018、2019年度)。2020年度からは完全実施です。大きな変化は、新たな教科が導入されることです。それは「外国語」と「特別の教科 道徳」です。このうち「外国語」についてお話しします。

5・6年生では、これまで「聞くこと」「話すこと」を中心とした「外国語活動」が行われてきました。これに「読むこと」「書くこと」を加えた「外国語」という教科が年間70時間新設されます(2018、2019年度は50時間)。

3・4年生では、これまで5、6年生が行ってきた「外国語活動」が年間35時間新設されます(2018、2019年度は15時間)。いずれも他教科の時数はそのままのため、3年生以上は週当たりの授業時数が1時間増えます(2018、2019年度は増えません)。

文部科学省は、12月8日に来年度から使用する「外国語」教材を公表しました。それによると、例えば6年生Unit3では、人物紹介を扱います。主な内容としては、『**語順(主語+動詞+目的語)**を意識して、自分やある人について紹介したり、例を参考に書いたりする。』とあります。自己紹介の内容では『**I play the violin. My violin is old. I want a new violin. I eat fish. I like fish. I want fresh fish.**』などが例文としてあげられています。これが来年度からどこの学校でも始まるのです。

私が小学校時代には考えられなかったことです。しかし、外国語が導入される背景には、子どもたちが将来どの職業に就くとしても「外国語で多様な人々とコミュニケーションを図ることができる基礎的な力」が求められる時代となったことがあるのです。

小学校は、人生の土台となる基礎を学ぶ時期です。様々な国と人々とつきあえる意欲、態度、知識の基礎を身につけていってほしいと願っています。

児童、保護者、地域の皆様にとりまして、来る新しい年が希望あふれる1年になりますようお祈りいたします。



平成 29 年度

第 2 回新井中央小学校区 CS (コミュニティ・スクール) 運営協議会 概要

日 時：12 月 5 日 18:15～19:45

会 場：新井中央小学校コミュニティ・ルーム

運営協議会長選出、コミュニティ・フェスティバル (以下、CF) の振り返り、及び、今年度の成果・課題を踏まえた次年度の学校運営の方針策定に向けた意見交換、の 3 点を目的に協議が行われました。

*** 協議の概要 ***

【開会のあいさつ】

松永校長

【議題1 運営協議会長選出】

松永校長

- 前野口会長の辞任後、空席となっていた会長職について、CS 運営協議会委員の互選により選出した。
新会長 平野 幸雄氏 (新井中央小学校教育振興会会長代行、美守町内会長)より就任の挨拶

【議題2 CF の振り返り】

担当職員

- CS 委員からは、CF 後のアンケートで肯定的な評価を得た。年間を通じて、気付いたことを学校に伝え・集約できるよう、対応窓口を開けておいてほしい旨の意見があった。対応したい。
- ・ 地域作品展は町内会長・区長のご協力もいただき、多くの作品が集まった。確実な作品返却方法を検討する。
- ・ 体験活動指導者と PTA 役員等との事前打ち合わせの場を必要に応じて設定する。
- ・ 初めて来校する人にも分かる校舎案内図があると良い。
- ・ バザーでは一部納品遅れ等のトラブルがあった。PTA 総務委員会で対策を検討する。
- ・ 学習発表会を録画する人が多く、ギャラリーが混み合う。開放範囲を検討する。
- ・ 学習発表会の各学年の発表内容については、生活科・総合的な学習の内容を反映することから、発表内容が例年似通う傾向はあるが、年によって発表形式や台詞などが工夫されている点をご理解いただきたい。

【議題3 今年度、現時点での教育活動の成果と課題】

1 校長説明

(1) 学力実態

6 年生の全国学力量習状況調査では、国語・算数ともに、全国平均・県平均を上回っている。昨年 1 月実施の標準学力テストでも、各学年で全国の平均偏差値並み、或いは上回る結果が出ている。週 1 回金曜日の「放課後パワーアップ教室」の成果も出ていると考える。ドリル的な学習も大切だが、「話す、聞く」力の育成を重視して授業を進めている。当校では「話す」ことに課題も見られるので、自分の意見をまとめて話すことを大切にしていく。

(2) 生活指導

人権教育の成果もあり、全体的に友達と褒め合い、認め合う姿が多く見られる。それでも仲間はずし等の人間関係のトラブルが起きている。これからも気を抜かず見守り、指導を行っていく。

(3) 体づくり

体力づくりと健康習慣づくりに力を入れている。子ども達は概ね運動好きである。朝ご飯をきちんと食べてく割合も高い。課題は、就寝時刻が遅いこと。ゲームの時間が多いことも原因と考えられる。

2 部会協議

3 部会に分かれ、「子どもの姿」「学校の教育活動」「CS 運営協議会の活動」の 3 つの視点から協議を行った。

《 安心・安全、地域活動の輪 》

(報告:古川晴夫委員)

(ア) 子どもの姿から

- ・ 挨拶が良い。地域行事にも協力的で、児童の参加者も多い。親の理解が得られたからではないか。
- ・ ゲーム時間の多さは就寝時間にもかかわる。また、屋外やわくわくランドでもゲームをしている。
- ・ 特に冬場は、帰宅後にわくわくランド等に出かけるのでは、遅くなり、遠方の子は利用しづらい。
- ・ 通学路の安全については、教育振興会として市に要望を出し、改善された事案も多い。

(イ) 学校の教育活動

- ・ 学校の避難訓練を参観したが、素晴らしかった。CS 運営協議会としても参加を呼びかけていきたい。
- ・ 過去の災害についての「語り部」を用意し、避難訓練の際に子ども達に話してもらう機会があるといい。

(ウ) CS 運営協議会の活動

- ・ 安全ボランティアの情報交換会を今年も実施したい。
- ・ CF 地域作品展は区長、町内会長のおかげで多くの作品が集まった。今後も積極的に地域の方に声がけをしていきたい。園児の作品を見に一家で来校してくださる姿も多く見られた。

《 学びの輪 》

(報告:竹内直一委員)

(ア) 子どもの姿から

- ・ 5月の生活科 総合的な学習の校内研修会に参加した。具体的な活動は見えないが、CFの学習発表からは学習の成果や子ども達の満足感や充実感が感じられ、学習活動の充実が確認できた。
- ・ 学習発表会の内容は、どの学年も「学習する子どもにとっては」どれも新しい内容であり、妥当である。
- ・ 子どもの「話す」力については、話せる環境づくりが重要。外国語活動も活用し、力をつけてほしい。
- ・ 「話す」力については、子ども同士だけでなく、大人や地域の中で話す機会を作ることも大切ではないか。

(ウ) CS 運営協議会の活動

- ・ 委員として、できるだけ多くの機会に参観・参加して、意見を伝えていきたい。

《 交流の輪 》

(報告:後藤純二委員)

(ア)(イ) 子どもの姿、学校の教育活動から

- ・ 保護者の視点からすると、「挨拶がよい」との話があり、嬉しく感じる。
- ・ CF では、未就学児の来校が多く、児童も小さい子と混じり合って活動できており、良かった。
- ・ 家庭では子どもから縦割り班活動の話をよく聞く。兄弟が少ない家庭ではなかなか体験できないことなので、今後も取組を続けてほしい。

(ウ) CS 運営協議会の活動

- ・ 運営協議会委員の皆様には、子ども達のために親身に活動していただき、保護者としてとても感謝している。このことを、他の保護者に伝え切れていないのが、自分たちの課題だと感じている。
- ・ 放課後パワーアップ教室にもご協力いただいている。保護者として協力できず、このまま皆様のお世話になっていていいものか、という思いもある。

【事務連絡】 ・第3回 CS 運営協議会について ・4月の安心・安全通学集会、「こども110の家」について

【閉会のあいさつ】

間島治美副会長

第2回人権教育、 同和教育を学ぶ会

12月1日(金)にゲストティーチャーを招き、第2回「人権教育、同和教育を学ぶ会」が開催されました。本当にたくさんの参観者の見守る中、差別をなくすために自分は何ができるのか、6年生の真剣な表情と、自分事として深く考えられた発言が印象的な「学ぶ会」になりました。



安全で有意義な冬休みを！

いよいよ、子どもたちが楽しみにしていた冬休みです。学校では、「冬休みのきまり」をもとに各学級で指導をしました。ご家庭や地域でも、是非、ご協力をお願いいたします。

○お子さんの実態をよく見て、話をよく聞き、冬休みの過ごし方を一緒に考えましょう。

○自分で計画を立て自主的・自律的に生活できるように、家族で見守りましょう。

○家庭における役割を自覚し、その役割を果たすことによって家族の一員として力を合わせ、生活をよりよいものにしていこうとする態度を育てましょう。

○地域の行事に進んで参加しながら、地域を愛する心や社会性が育つように子どもたちを見守りましょう。気持ちのよいあいさつは、まず家庭からお願いします。

ゲーム機等のフィルタリング 大丈夫ですか？

スマホやご家庭のPCだけでなく、ゲーム機や携帯音楽再生機器等で、子どもたちがインターネット接続できることは、皆さんご承知のことと思います。子どもは好奇心の塊ですから、「変なサイトはクリックしちゃダメよ」という説得だけでは、有害サイトへのアクセスは防ぎがたい現実があるようです。そこで、多くのご家庭で「フィルタリング」を設定されていることと思います。

しかし、フィルタリングの種類によってはWi-fi 接続すると機能しないものがあったり、そもそも子どもがフィルタリングの回避・解除方法を知っていたりする場合もあり、本校でも子どもが有害サイトにアクセスした事例が出てきています。

年末年始、お子さんがゲーム機等と接する機会が増えるかもしれません。保護者の皆様には、今一度、お子さんと機器使用の約束をしていただくとともに、現在設定しているフィルタリングが、有効に機能しているのか、是非、ご確認をお願いいたします。

1月の予定

- | | |
|----------------------------------|--|
| 9(火) 3学期始業式
地域子ども会～集団下校 11:45 | 18(木) 4年生スキー教室(池の平スキー場) |
| 10(水) 諸費引き落とし日 | 22(月) 学校給食週間 ~26日 |
| 11(木) 全校SSE | 23(火) 学力検査(国語、理科 6年生以外)
6年生スキー教室(杉の原スキー場) |
| 12(金) 6年生スキー教室(杉の原スキー場) | 24(水) 学力検査(算数、社会 6年生のみ国、理)
児童会代表委員会 |
| 16(火) 5年生スキー教室(杉の原スキー場) | 25(木) 5年生スキー教室(杉の原スキー場)
学力検査(6年生のみ算数、社会) |
| 17(水) なかよし遊び | |